



# 綿陽市・庄原市 友好協定締結20周年記念式典に参加

## 友好と交流の 絆を深める



企画課企画調整係 ☎0824-73-1128

滝口季彦庄原市長を団長とする庄原市友好訪問団5人と、宮本昭夫庄原市日中親善協会会長を団長とする庄原市市民友好訪問団52人が9月19日から、中国四川省綿陽市を訪れました。

- 位置 中華人民共和国西南地区の四川盆地北部(四川省の省都である成都から91km車で約1時間半) 20,249km<sup>2</sup>(広島県の約2.4倍、庄原市の約16.2倍)
- 面積 約530万人
- 人口
- 地形 西北部は山地と丘陵地一般的に高度海拔500m以上 中部と東南部は浅い丘陵平均海拔500m以下 亜熱帯気候 冬温暖で霜期は短い。 春の訪れは早く夏は長い。 年平均気温は約16℃、年間降雨量は約980mm程度
- 気象
- 主要農産物 水稲・小麦・綿・柑橘・りんご・油料作物など

庄原市と綿陽市が、平成2年(1990年)に「経済技術友好協力協定」を締結して、今年で20周年の節目を迎えました。これを記念して9月20日、綿陽市で記念式典が開催され、庄原市と綿陽市は、改めて未来を展望し、両市の友好発展に努力していくことを表明しました。

今回の訪問を通して、これまで積み重ねてきた20年の歴史を祝い、両市の間で友好と交流の絆を深めることができました。

### 交流を深めた3日間

綿陽市へ19日に到着した訪問団は、早速歓迎会に臨み、曾万明綿陽市長ら関係者から熱烈な歓迎を受けました。

翌日には、綿陽市内の劇場で記念式典が行われ、政府関係者をはじめ綿陽市民ら総勢約400人が列席。厳かな雰囲気の中、黄正良綿陽市副市長が、「四川大地震の際、義援金を寄贈していただいた庄原市の恩義に改めてお礼申し上げ、両市の友好信頼関係が未来に続くことを努力する」と力を込めあいさつ。続いて滝口市長は「綿陽市は、第2のふるさとであり、両市の友好関係の発展を願うことはもちろん、新たな友好の歴史を築くため、庄原市民とともに情熱を傾注したい」とあいさつを述べました。その後、庄原市を代表して西城町神楽愛好会が神楽を披露し、

綿陽市側からは、綿陽市大北川芸術団による四川大地震をテーマとした大型舞踊劇が演じられました。

訪問団は、2年前の四川大地震で最も被害の大きかった北川県も視察。当時、壊滅的な被害を受けた被災地の中心には現在、慰霊碑が建立されており、訪問団全員で献花し犠牲者の冥福を祈りました。

また、10年前の友好協定締結10周年記念事業で、建設費の一部を庄原市が補助して建設された庄原綿陽友好小学校を訪問し、同校の児童による歓迎の踊りを観賞したり、授業風景の見学や児童たちと交遊を行ったりするなど、笑顔あふれる子どもたちと直接触れ合いました。

3日目には、滝口市長ら庄原市友好訪問団は現地農家の視察や、四川省人民対外友好協会を訪問しました。



北川県の街を安全な地域へ移転・再建した説明に聞き入る訪問団



四川省人民対外友好協会で見聞交換



友好小児童による歓迎ダンス



現地農家を視察

## 綿陽市文化芸術団 庄原市公演

庄原市・綿陽市友好協定締結20周年記念事業として、綿陽市文化芸術団を招聘し、公演および綿陽市のパネル展を実施します。歴史と伝統に育まれた中国四川省の芸術・文化を身近に感じることができるとなない機会です。ぜひともご覧ください。

### 公演概要

とき 10月14日(木)18時30分(開場/18時)

ところ 庄原市民会館

入場料 舞踊、楽器演奏、歌謡、演劇など

1000円(中学生以下無料)

チケット販売場所

企画課・市民生活課および各支所企画調整室・市民生活室



### 綿陽市パネル展

綿陽市内の観光地や四川大地震の被害状況などを写真と解説文でパネル展示をします。

とき 10月12日(火)〜15日(金)

ところ 市役所市民ホール(ただし、14日(木)は、公演会場の市民会館に設置します)